

資料館だより No. 55



令和 5（2023）年仲春の資料館

- | | |
|---|---------------------------|
| 1. ご挨拶 | 【企画展】人力車から地下鉄へ～新しい時代の乗り物～ |
| 2. トピックス
3年ぶりの「れきみん秋祭り」開催！ | 【特別展】仙台の夏の暮らし・秋の暮らし |
| 3. 展示のご紹介
【企画展】教科書でたどる仙台の教育文化～江戸・明治から現代～ | 4. 自主事業のご紹介 |
| | 5. 年間行事のご紹介 |
| | 6. 寄贈資料のご紹介 |
| | 7. 刊行物のご案内 |
| | 8. 入館のご案内 |

ご挨拶

館長 鶴谷 研

仙台市歴史民俗資料館の建物は旧陸軍歩兵第四連隊の兵舎として明治7年に建てられたと言われ、県内の洋風木造建築としては最古のものであり、今年で149年目を迎えます。今年3月には宮城県指定文化財に新たに登録され、県内の皆様にも広く紹介されることとなりました。今後もより多くの皆様に当館をご利用いただけるものと期待しています。

さて、昨年は春先から外壁塗装と地震による漆喰壁の補修により当館は工事用足場で覆いに隠されました。夏以降は通常開館に戻りコロナ禍で多少の影響はありましたが、「れきみん秋祭り2022」も開催規模を縮小しながら何とか3年ぶりに開催できました。令和5年の春はコロナ対策も緩和され、お花見にもたくさんの方が桜の名所榴岡公園を訪れることが予想されます。その際には、芝生の緑と晴天の下で漆喰の白壁が栄える当館にもお立ち寄りいただき、文化財の建物や仙台地方で収集した貴重な資料をご覧いただければ幸いです。

令和5年度はコロナ前の平穏な暮らしが徐々に戻ることを期待されます。当館では明治時代以降の仙台地方の歴史や文化を皆様に展示や様々なイベント等を通して紹介してまいります。今後も皆様のあたたかいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

トピックス

3年ぶりの「れきみん秋祭り開催」！

令和2（2020）年の春先から流行した新型コロナウイルス感染症感染拡大により、平成18（2006）年から令和元（2019）年まで14年連続で実施してきた「れきみん秋祭り」は、令和2（2020）年、令和3（2021）年と2年連続で中止となりました。今年度は相変わらずのコロナ禍ではあるものの、検温モニターの設置やアルコール消毒、ソーシャルディスタンスの確保等、感染対策を講じることにより、例年より規模を縮小しながらも3年ぶりに「れきみん秋祭り」を開催することができました。



大沢の田植踊



大衆紙芝居ネットワーク

「れきみん秋祭り2022」は、10月22日（土）と11月3日（木・祝）の2日間にわたって開催されました。初日は榴岡公園内の芝生広場において、大沢の田植踊の実演と、大衆紙芝居ネットワークさんによる昔なつかしい街頭紙芝居（現代紙芝居）の上演が行われました。また、館内では宮城県の伝統工芸である仙台箆筒金具と遠刈田こけしの職人さんによる、実演が行われました。

2日目の11月3日（木・祝）は、館内でチボリ兄弟舎さんによる創作現代紙芝居の上演が行われたほか、初日に続き伝統工芸の職人さんによる実演が行われ、仙台箆筒の金具・指物・塗りの職人さん、仙台張子・松川達磨の職人さんの作業を多くのお客様が興味深そうに見学していました。



遠刈田こけし職人・佐藤康広氏

まだまだコロナ禍の不安は残りますが、来年度の「れきみん秋祭り2023」では例年どおりの規模での実施を検討しています。当館では、今後もこうしたイベントを通じて仙台市内の伝統文化に触れる機会の創出を図って参りますので、ぜひ足をお運びください。

季節展示

例年、四季の折々に行われた年中行事を「季節展示」として、館内でご紹介しています。令和4（2022）年度には以下のタイトル・日程で実施しました。

- 花見 4月2日（土）～5月5日（木・祝）
- 七夕と盆 7月2日（土）～8月28日（日）
- 仙台の正月 12月10日（土）～1月31日（火）
- ひな祭り 2月18日（土）～3月21日（火・祝）

このほか、東日本大震災の被災地関連展示を3月1日（水）から3月31日（金）にかけて実施しました。



ひな祭り

展示のご紹介

企画展 教科書でたどる仙台の教育文化～江戸・明治から現代～

会期：令和4年（2022）4月29日（金・祝）～7月3日（日）

仙台藩時代の武士の教育や庶民の教育における四書五経、往来物などの教科書、また近代の新しい教科書の出現から戦時下の教科書、そして、戦後すぐの墨塗り教科書と暫定的な教科書、さらには現代の教科書など、およそ200年にわたる教科書と教育文化の関連資料を紹介し、仙台地方における学びの文化の移り変わりとその意義を紹介しました。展示資料331点。

【関連行事】

- ・学芸員による展示解説 5月14日（土）・28日（土）
 - ・体験「昔の教科書を見てみよう、さわってみよう」 6月11日（土）・25日（土）
 - ・講座「教科書でたどる仙台の教育文化」 7月3日（日）
- 講師：当館学芸員



企画展 人力車から地下鉄へ～新しい時代の乗り物～

会期：令和4年（2022）11月26日（土）～令和5年（2023）4月16日（日）

明治時代以降に仙台の町に登場した人力車や鉄道・バス・新幹線などさまざまな交通機関について紹介し、交通の発達とともに変わってきた仙台の町の風景と人々の暮らしについて紹介しました。展示資料163点。

【関連行事】

- ・学芸員による展示解説 11月26日（土）、12月24日（土）、1月15日（日）、3月26日（日）、4月16日（日）
 - ・講座「駅東の鉄道物語」 1月22日（日）
- 講師：庄子喜隆氏（印章彫刻マイスター・印章店「仙章堂」店主）
- ・講座「仙台の公共交通の歴史と課題」 2月11日（土・祝）
- 講師：徳永幸之氏（宮城大学事業構想学群教授）
- ・体験「昔の旅行案内を読んでみよう」 3月4日（土）、4月8日（土）



明治時代のもものと推定される人力車



伸びゆく仙台市地下鉄～新しい街の姿

令和4（2022）年度 1年間の歩み（行事）

	行事名称	会期・期日
特別展開連	展示解説「和の道具～くらしの知恵と工夫～」	2022/4/2 (土)
特別展開連	展示解説「和の道具～くらしの知恵と工夫～」	2022/4/16 (土)
展示	季節展示「花見」	2022/4/2 (土) ～ 2022/5/5 (木・祝)
展示	企画展「教科書でたどる仙台の教育文化～江戸・明治から現代」	2022/4/29 (金・祝) ～ 2022/7/3 (日)
体験学習	ゴールデンウィークおもしろ昔たいいけん 第1部	2022/4/29 (金・祝) ～ 2022/5/1 (日)
体験学習	ゴールデンウィークおもしろ昔たいいけん 第2部	2022/5/3 (火・祝) ～ 2022/5/5 (木・祝)
企画展開連	展示解説	2022/5/14 (土)
企画展開連	展示解説	2022/5/28 (土)
自主事業	伝統芸能実演「猿舞座のさるまわし」(仮) 中止	2022/6/5 (日)
企画展開連	体験「昔の教科書を見てみよう、さわってみよう」	2022/6/11 (土)
企画展開連	体験「昔の教科書を見てみよう、さわってみよう」	2022/6/25 (土)
展示	季節展示「七夕と盆」	2022/7/2 (土) ～ 2022/8/28 (日)
企画展開連	講座「教科書でたどる仙台の教育文化」	2022/7/3 (日)
資料館サポーター養成講座	第1回「資料館の魅力について」	2022/7/9 (土)
展示	特別展「仙台の夏のくらし・秋のくらし」	2022/7/16 (土) ～ 2022/11/13 (日)
特別展開連	展示解説	2022/7/16 (土)
子ども講座	紙芝居「ぼくたちの学童集団疎開」・「願いを七夕にー仙台空襲物語ー」等	2022/7/23 (土)
体験学習	夏のクイズラリー	2022/7/23 (土) ～ 2022/8/28 (日)
体験学習	たんけん資料館(れきみんバックヤードツアー)①	2022/8/6 (土)
特別展開連	子ども講座「夏を乗り切る知恵と工夫」	2022/8/7 (日)
体験学習	たんけん資料館(れきみんバックヤードツアー)②	2022/8/11 (木・祝)
特別展開連	展示解説	2022/8/13 (土)
体験学習	榴岡の戦争遺跡をめぐる	2022/8/14 (日)
特別展開連	講座「仙台・宮城の夏の食事」	2022/8/27 (土)
特別展開連	展示解説	2022/9/10 (土)
特別展開連	展示解説	2022/10/1 (土)
体験学習	たんけん資料館(れきみんバックヤードツアー)③	2022/10/8 (土)
連携事業	第15回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」	2022/10/15 (土)
自主事業	れきみん秋祭り2022 第1部	2022/10/22 (土)
特別展開連	講座「仙台地方の秋の行事と行事食」	2022/10/29 (土)
自主事業	れきみん秋祭り2022 第2部	2022/11/3 (木・祝)
特別展開連	展示解説	2022/11/5 (土)
特別展開連	展示解説	2022/11/13 (日)
展示	企画展「人力車から地下鉄へ～新しい時代の乗り物～」	2022/11/26 (土) ～ 2023/4/16 (日)
企画展開連	展示解説	2022/11/26 (土)
展示	季節展示「仙台の正月」	2022/12/10 (土) ～ 2023/1/31 (火)
体験学習	冬のクイズラリー	2022/12/17 (土) ～ 2023/1/15 (日)
企画展開連	展示解説	2022/12/24 (土)
子ども講座	紙芝居「おらいのお正月」等	2023/1/14 (土)
企画展開連	展示解説	2023/1/15 (日)
企画展開連	講座「駅東の鉄道物語」	2023/1/22 (日)
企画展開連	講座「仙台の公共交通の歴史と課題」	2023/2/11 (土・祝)
展示	季節展示「ひな祭り」	2023/2/18 (土) ～ 2023/3/21 (火・祝)
体験学習	たんけん資料館(れきみんバックヤードツアー)④	2023/2/25 (土)
展示	被災地関連展示	2023/3/1 (水) ～ 2023/3/31 (金)
企画展開連	体験「昔の旅行案内を読んでみよう」	2023/3/4 (土)
子ども講座	紙芝居「東日本大震災ものがたり」	2023/3/18 (土)
子ども講座	紙芝居「宮城の昔話」	2023/3/25 (土)
企画展開連	展示解説	2023/3/26 (日)
企画展開連	体験「昔の旅行案内を読んでみよう」	2023/4/8 (土)
企画展開連	展示解説	2023/4/16 (日)

※ タイトル・内容は変更する場合があります。詳しくはお問い合わせ下さい。 仙台市歴史民俗資料館 電話:022-295-3956

※ 休=祝日および国民の休日

寄贈資料のご紹介

令和4(2022)年度ご寄贈	
酒匂瓶	2
「ひらつか」関係資料	8
行李(寄席・開気館)	1
「ひらつか」パンフレット、ほか	17
明治37年発行『山形県農会報』第39号	1
『イズミティ21』開館記念誌、ほか	3
VHS「ここに港を」	1
わがまちいずみ(16ミリフィルム)	1
川遊びの写真	1
ヤマザワの2021年いも煮会セットパンフレット	3
常盤木学園円型校舎概要	1
リーフレット(戦前の秋保温泉)、ほか	131
搔卷、風呂敷	3
幟(三瀧山天王院)、ほか	12
海軍軍帽	1
昭和19年海軍部隊葬写真、ほか	4
昭和3年「神社明細帳」、ほか	3
弁護国会報、雑誌など	305
仙台絵葉書	8
百人一首歌かるた、ほか	3
『第十三期飛行専修予備学生誌』	1
絵はがき等	296
堤焼の瓦、ほか	13
『(満州事变)戦蹟を訪ねて』、ほか	2
鬼瓦	1
35mmフィルム(映画)	20
駅弁に付属の茶容器	1
『父の手紙』、ほか	23
桜岡馬匹銅像建設記念ブロンズ像	1
ガラス製ハエ取り器、ほか	2
小学生学習ノート、ほか	2
レコード「仙台ゆかりの唄」、ほか	6
都市景観シート、ほか	5,470
『曲禮一斑 全』、ほか	43
Made in Japan Occupiedの皿、ほか	44
昭和のカメラ	25
看板「各種刃物製作淀川製作所」、ほか	26
仙台市電記念切符、ほか	5
国民服、ほか	40
酒匂瓶「夜半の月」、ほか	3
『郷土人物傳』、ほか	297
二眼レフカメラ、リユーフレックス	1
陸軍軍医中尉 正衣袴、ほか	20

戦争図、ほか	12
法被、半纏	3
令和3年度寄贈資料総数(42件)	6,866点
※3月23日現在	

刊行物のご案内

当館では次の刊行物を販売しています。販売については郵送も可能です。詳しくはHPをご覧ください。電話等でお問い合わせください。
※売切れとなった刊行物については掲載していません。また現在のところ、再版の予定はありません。

●調査報告書

第7集	御譜代町の生業—職人と商人(上)	2,000円
第8集	御譜代町の生業—職人と商人(下)	2,000円
第10集	川前鹿踊剣舞の伝書ほか	600円
第11集	足元からみる民俗	700円
第12集	足元からみる民俗(2)	600円
第14集	足元からみる民俗(4)	850円
第15集	足元からみる民俗(5)	850円
第22集	足元からみる民俗(12)	1,200円
第23集	足元からみる民俗(13)	700円
第24集	足元からみる民俗(14)	500円
第25集	足元からみる民俗(15)	500円
第26集	足元からみる民俗(16)	500円
第28集	足元からみる民俗(18)	500円
第29集	足元からみる民俗(19)	600円
第30集	足元からみる民俗(20)	600円
第32集	足元からみる民俗(22)	600円
第33集	足元からみる民俗(23)	600円
第34集	足元からみる民俗(24)	700円
第35集	足元からみる民俗(25)	600円
第37集	足元からみる民俗(27)	700円
第38集	足元からみる民俗(28)	700円
第39集	足元からみる民俗(29)	800円
第40集	足元からみる民俗(30)	700円
第41集	足元からみる民俗(31)	950円



調査報告書第41集
調査報告5本、資料紹介1本を収録。
当館窓口で販売中です。

●**収蔵資料目録**

収蔵資料目録 (2) 1,000 円
 収蔵資料目録 (3) 1,200 円

●**図 録**

宮城町の暮らし 300 円
 広瀬川流域の民俗 中間報告Ⅱ 300 円
 広瀬川流域の民俗 500 円
 礎の人々—仙台地方の農具と農家の暮らし— 500 円
 竹と暮らし 450 円
 暮らしの中のあかり 500 円
 教科書でたどる学都仙台 1,000 円
 昔と今の暮らしをくらべてみよう—暮らしのしくみ研究所— 200 円
 虫と人の暮らし 500 円
 織機 (はたし) と織布 (ぬの) 500 円
 はきものの民俗 ~~1,000 円完売~~
 スポーツ・せんだい—身体と民俗— 300 円
 あきないの民俗 ～看板・引札・ちらし～ 1,000 円
 木とくらしどころ 800 円
 なつかし仙台 2—いつか見た街・人・暮らし— 1,500 円
 ガイドブック 仙台の戦争遺跡 300 円
 せんだい職人づくり 1,000 円
 戦争と庶民の暮らし 4 600 円
 学都仙台と杜の都～仙台文化を訪ねて～ ~~700 円完売~~
 仙台の祭りと年中行事 800 円
 仙台・昔と今の暮らし 700 円
 なつかし仙台 4—いつか見た街・人・暮らし— 900 円
 仙台の冬の暮らし 700 円
 コメどころ仙台～コメの生産と消費の歴史～ 800 円
 戦争と庶民の暮らし 5 900 円
 堤焼と堤人形 800 円
 常設展示図録 600 円
 和の道具～暮らしの知恵と工夫～ 1,000 円
 仙台の夏の暮らし・秋の暮らし 900 円

●**資料集**

資料集 第 1 冊 700 円
 資料集 第 2 冊 1,000 円
 資料集 第 3 冊 800 円
 資料集 第 4 冊 800 円
 資料集 第 7 冊 【収蔵資料目録 (4)】 300 円
 資料集 第 8 冊 【収蔵資料目録 (5)】 400 円
 資料集 第 9 冊 800 円
 資料集 第 10 冊 600 円
 資料集 第 11 冊 【収蔵資料目録 (6)】 400 円
 資料集 第 12 冊 【収蔵資料目録 (7)】 700 円
 資料集 第 13 冊 「絵葉書で見る仙台 (2)」 ~~500 円完売~~
 資料集 第 14 冊 「大正 14 年 仙台市写真帖」 700 円
 資料集 第 15 冊 「明治 23 年 新版仙台みやげ」 700 円
 資料集 第 16 冊 「絵葉書でみる仙台 (3)」 500 円
 資料集 第 17 冊 【収蔵資料目録 (8)】 500 円
 資料集 第 18 冊 「日清戦争記録写真」 500 円
 資料集 第 19 冊 【収蔵資料目録 (9)】 500 円
 資料集 第 20 冊 「征台軍凱旋記念帖」 600 円
 資料集 第 21 冊 「東北振興総合機関紙『東北』抄録」 1,000 円

1 階ロビーのラックに販売冊子の見本があります。
 内容をお確かめのうえ、ご購入ください。



●その他

民具ポスター	100円
お神楽ガイドブック	200円
明治13年 宮城県仙台区全図（復刻版）	500円
明治17年 仙台市街絵入明細全図	500円
明治22年 仙台市地図（復刻版）	200円
大正14年大日本職業別明細図（仙台市）（復刻版）	500円
大正15年 地番入仙臺市全図（復刻版）	500円
昭和3年 仙台市要覧（復刻版） NEW!	500円
昭和4年大日本職業別名細図（仙台市）（復刻版）	500円
昭和8年大日本職業別名細図（仙台市）（復刻版）	500円
昭和16年 仙台市全図（復刻版）	500円
昭和22年復興新仙台地図（復刻版）	500円
昭和27年番地入最新仙台市街明細地図（復刻版）	500円
昭和26年頃 map of SENDAI（復刻版）	500円
延宝・天和年間仙台北絵図（復刻版）4枚組	500円



復刻版の地図は見本をご覧の上、お買い求めください。地番が細かく入った地図や当時の店舗が記されているものなど、バラエティに富んだ内容になっています。

●「資料館だより」について

当館では、館の1年間の活動内容を紹介する「資料館だより」を令和2年度（2020年度）の53号まで印刷物として発行・配布してまいりましたが、令和3年度（2021年度）の54号からは当館ホームページ上でのweb発行となりました。

自主制作ビデオの閲覧・貸出について

当館では、以下のビデオ作品を制作しました。館内でご覧いただけるほか、一部のビデオは市内の図書館で閲覧あるいは貸出が可能です。

- 「桶作り—高橋長三郎さんの技術—」
- 「竹細工—升澤孝雄さんの技術—」
- 「火と語り鉄の心を知る—千葉久さんの積年の技量—」
- 「引きついでいく私たちの歴史—仙台市歴史民俗資料館の仕事—」
- 「窯の火は消えたけれど—堤町と焼物—」
- 「仙台の漁業」
- 「仙台の木綿染—染師の町を訪ねて—」
- 「仙台の祭礼」
- 「仙台の金網と曲輪」
- 「仙台の筆と硯」
- 「仙台の柳生和紙と達磨」
- 「仙台の刃物鍛冶」
- 「埋木細工—受け継がれてきた技術—」
- 「仙台竿—田村政孝の技—」
- 「仙台箆筒」
- 「コロナ禍を乗り越える～生出森八幡神楽～」

入館のご案内

- 開館時間…午前9時～午後4時45分
(入館は午後4時15分まで)
- 入館料…一般・大学生 240円 (190円)
高校生 180円 (140円)
小・中学生 120円 (90円)
※ () は30名以上の団体割引
- 休館日…毎週月曜日(休日の場合は翌日)、休日の翌日(土・日曜日と休日を除く)、毎月第4木曜日(休日の場合と12月を除く)、くん蒸期間、年末年始(12月28日～1月4日)

交通機関のご利用について

- JR…仙石線「榴ヶ岡駅」下車約7分
- 徒歩…仙台駅東口から約20分
- バス…仙台駅西口青葉通り三井住友信託銀行前付近の50、51番乗り場から原町経由の岩切・東仙台・塩釜方面行乗車「原町一丁目」下車約7分
- 自家用車…榴ヶ岡公園駐車場(有料50台)をご利用下さい。

資料館だより No.55
発行日 令和5年(2023)3月31日発行
発行 仙台市教育委員会
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目5-12
編集 公益財団法人 仙台市市民文化事業団
仙台市歴史民俗資料館
〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1丁目3-7
TEL (022) 295-3956 FAX (022) 257-6401
E-mail folk muse@deluxe.ocn.ne.jp
HP <https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/>